

参考資料6

アクションプランの種(取組のアイデア)

令和4年4月27日 現在							
	イベント	回遊の仕組みづくり	交流の場づくり	自然	商店街の魅力向上	情報発信	
1	商い甲子園やその他イベント(クリスマス、コンサート、日曜日等)を定期的に開催(広い通りがあるので)	安芸市の各観光地と特産品をコラボしたスタンプラリーを開催	商い甲子園の延長線上で歴代のOBが集まったり、企業参加によるジョブマッチングなどを開催	浜弁当をキーワードにイベントを実施(人が普通に海で楽しむ姿を日常化させ文化にしたら〜太平洋で浜弁当! 青い海と青い空の天然色!)	ナスアイス売る、若者が来そうな雰囲気のお店を開店	安芸市なんでもマップ(地図で位置情報をのせるだけでなく、細かな特色や豆知識、マイナーなあまり知られていない店をのせる)を作成	1
2	街並みを生かして季節に応じた装飾(クリスマスイルミネーション・ハロウィン・春は花植え等)や海まっちゃい装飾を街全体で実施	宿泊とセットにした商店街ツアーを実施	注目度の高い「農福連携」などと商い甲子園が連携	商店街から海まで250mの立地を活かし、食べ物や飲み物を買って海の近くで食する浜弁当を実施(海岸通りにイスを並べて海の近くで自由な時間をくつろげる)	年配の楽しいスナックのママが多くいるので、空き店舗を多くの人に活用してもらい、ちりめん井やナスなど地元の食材を活かした人情味ある店舗の増加	【安芸の商店を丁寧に紹介した情報媒体の作成】 地元で営業をしている全店舗の人と店の紹介をするWebマガジン・本・マップを作成して、龍馬パスポートやポイントカードのようなお得にお店を巡る仕組みを作成。 商店街には優しく温かく、面白い人が多いので、その人や商品のストーリーを取材して見える化。	2
3	日本中で注目されている農福連携を活かして、本町にあるB型事業所「TEAMあき」で農林水福マルシェを3カ月に1回開催(生きづらさを抱えた人達にやさしい町をアピール)	安芸駅から商店街や近隣の観光地を巡るサイクリングツアーを実施	なす・ゆず等の加工商品を、商い甲子園と絡めて高校生に考えてもらって発信	海が広がる海岸通りの空き家や高校を活用してオープンテラスのカフェや海を見ながら食事を楽しめる中高生等が集まりやすい店を開店	商店街の空き家・空き店舗を活用し、じゃこ料理を味わえる猫カフェをオープン	【市街地のハートウォッチング＆自然を楽しむマップ作り】 安芸市街地の生態系に着目した散策コースを整備して、マップを作り、ウォーキングやランニング等のヘルスツーリズムとして発信(特に安芸市街地を流れる江ノ川を再整備・再フォーカスし、見方によってはセーヌ川のように見えるので川辺を散策するコースを提案) また冬には渡り鳥が飛来し色々な魚も淡水にいるので、バードウォッチングの提案もマップで実施	3
4	毎月1回、商店街のお店や特産品を売る人、面白い事業者、これから商売を始めたい人、農福連携した店舗などが集まり、海山マルシェ、軽トラマルシェを開催(日曜日は本町で開催可能)	自然を利用したキャンプ場やログハウスを設置	空き店舗を活用して子どもの遊び場や駄菓子を買うことができる場所の開店	安芸ビーチをリゾート化(テーブル・イス・パラソルでリゾート感を出す。泳げないけど飲み物や食事でリラックスできるようにする。レンタサイクル設置や安芸高校をホテル化する。)	若者が求めている店が入るアウトレットを開店	【本町商店街かわいの歴史レトロ散策の仕組みづくり&マップづくり】 安芸市街地のレトロ・伝統の建物や店を紹介したWebマップを作り散策できるように発信	4
5	商店街の各店舗ごとに、数種の100円商品を置き、数年に一回、それぞれの人気商品を出品して「100円商店街」を開催	安芸市の山・川・海の自然を堪能できるようなキャンプ場や空き家改修した宿泊施設の充実(高規格道路の整備により他県からのアクセスも良くなってきている。)	地元の子どもたちに七夕の願い事を書道で書いてもらって商店街で装飾	安芸の浜で観光客向けに、安芸の野菜や魚などを楽しむ浜バーベキューを実施	柚子の産地のため、柚子を使ったりキュール酒やぶどうを使ってワインの工場を作り観光客の試飲・販売したり、日本一のナスの産地であるという強みを活かした商品開発ラボを設立	安芸市の地域別観光本の作成	5
6	町中で内原野焼きのイベントや、土佐備長炭のイベントを開催	内原野公園の丘陵を利用した自然を満喫できるアンパンマン施設を誘致	商福連携の実現	人のいない海岸の活用(海外のオフロード車をレンタルして海岸を走るアクティビティーや夜はキャンピングカーが泊まれる)	柚子の生産量が日本一で、なすのアイスなども作られているので、中心商店街の空き店舗を活用し、安芸のスイーツ(フィナンシェ、チーズケーキ、シフォンケーキ、焼きなすアイス、芋けんぴ、营ヨウカン等)が同時に味わえるカフェを開店	ちりめんじゃこ等の飲食店と内原野陶芸館がお互いをPRしてお客を誘致	6
7	安芸市の自然、芸術、食べ物を利用した祭り「安芸まるごとフェスタ」を開催	商店街や市民も利用できるスクールバス(統合する小中・高校)の運行	障がい者、ひきこもり、触法者(いきづらさ)の理解の深化	星空を利用して、空観察の中核となる施設を作り星空観察を実施	相撲の展示室やちゃんこ料理の小料理屋を開設(安芸出身の関取が2人同じ時期に出ている)	60年以上安芸でキャンプをしているタイガースの選手にじゃこや芋けんぴ、飲食店などのおすすめを選んでもらいPR	7
8	60歳以上を対象に、昭和レトロをテーマとした「飲み歩き」イベントを開催(泊まってもらって翌日モーニングとお昼にしらすを食べてもらう)	本町商店街及び周辺に20店舗ほどの飲食店街の実現	中心商店街や近隣の観光スポットを巡るツアーを障がい者の方などから意見をもらいながら企画	振興計画エリア内を流れている江ノ川をキレイにして、蛸やトンボなど日本の四季を感じられる風景を実現(環境づくり)	空き店舗などを活用して、土佐備長炭・柚子・じゃこ等を活用した店を本町商店街に出店(さらに副業を認める企業が増えれば・・・)	高知市内に行く学生によるPR(PRが上手くていない分)	8
9	本町商店街を定期的に歩行者天国として開放	安芸駅周辺に地元食材を扱う飲食店を開店	いろんな職種、出店の実現(働きたくても働く場所がない人が多く)	自然豊かであるが、安芸より東には海水浴場が少ないため、ビーチを創生	プロ野球選手が甲子園から育つように、商い甲子園に出場経験のあるOBを対象にプロの商売人を育てる施設(※お試し開業施設・チャレンジショップ)を商店街に開設	地域特有のラジオを放送	9
10	「枳殻山タイム」として、7月の海の日〜8月末まで、毎週土曜日20:45〜21:00まで東西の山から花火を打ち上げる。又は日本一花火の打ち上げ数が多い夏まつりを年1回開催	特産品を使用した食べ歩き商店街の実現	商店街内にシェアオフィス等、多目的スペースの活動拠点を作って、イベントや勉強会を定期的に実施	自然を活用した体験型アトラクションを開催	居ぬき物件を活用し、弁当をつくる店を開店	ホームページの作成＋オンラインで商品販売	10
11	タイガースタウンとしてスポーツイベントを開催(阪神ファンや相撲ファンの方がもっと楽しめる町に)	自然や観光、特産品などの強みの活用(高知市や空港から車で約30〜40分くらいで来れる、インターが出来ればもっと早く来れる)	起業したい人をサポート(交流・意見交換)する場所を設置	黒田郷を見に行く遊覧船観光を企画	空き店舗を活用して商店街にゲストハウスを開設	観光客をターゲットにした地元の人が知っている(あまり知られていない)お店を紹介するSNSアカウントやYouTubeチャンネルを作り安芸の魅力を発信	11
12	空き店舗を利用した資料館を定期公開(太平館が見たい)	電車で来て、徒歩や自転車でうろうろする満足度をPR	商い甲子園で他の地域の活動や行事をPR		商店街にある古民家で書道体験教室を開催	「日本一子育てしながら働きやすいまち」をPR	12
13	安芸でミツカンフェアを開催	安芸は街ぶらでできるコンパクトな街だということをPR			商店街の空き店舗を活用して、シェアオフィスやワークスペースを設置(三菱やミツカン関係の人なども利用)	プロセスエコノミーを活用	13
14	弥太郎ゆかりの商い甲子園のような地元の高校生のお店を、空き店舗を活用して3か月に1回開店				統合により廃校となった学校を学習施設として利用	自然や古民家を生かした新しい観光ビジネスの組み合わせ(ワーケーション)をPR	14
このアクションプランの種(取組のアイデア)は、6回にわたるワーキンググループの検討のなかで提案されたものです。これらの種を着手難易度、資金調達、取組主体、継続性、活性化寄与度等で評価した結果、今回のアクションプランに反映された種(取組のアイデア)を口で示しました。今後、アクションプランを推進するなかで、これらの種をブラッシュアップしていく予定です。					安芸市内で増えてしまった空き地を誰もが運動が出来る場所(スポーツのできる施設)として整備	多くの書家を輩出している安芸の書道文化をPR	15
					公的制度(補助金)の種類の増加、申請書類の簡素化	近くに漁港があり店によっては県外からも来客があるので「魚の街」としてPR	16
					市役所が空き家対策をしていることで空き家を解体	【空き家・空き店舗の再調査とマッチングサイトの作成】 商店街の中のシャッターの閉まったお店をレンタルできるように、また商店街以外の海の見える自然の中の空き家をカフェ等店舗利用できるようにして、間取りやレンタル料等の情報をWebで見える化・リスト化。 安芸市内の借家・賃貸アパートの情報もあわせてWebに掲載。	17
						閉められている商店街のシャッターにペイントをしてテレビやSNSを活用してPR	18
						後継者探しの事業者と田舎移住希望者のマッチング	19
						美しい海・山・川からデジタル技術を使って発信する授業を実施	20
						安芸市版のウーバーイーツをスマホアプリで実施	21